

テーマ：ひょうごロールモデルカフェ ～ライフストーリーを描いてみよう～

関西支部会員の長尾由佳がゲストスピーカーとして参加しました。

日時：2019年3月3日(日) 10:00～13:00

場所：神戸市葺合文化センター

主催者：（公財）兵庫県青少年本部、大学生協関西西北陸事業連合、
特定非営利活動法人スマセラ

参加者：関西地区 大学生 14名

講師：WLBC関西 代表／株式会社ICB 代表取締役 瀧井 智美 氏

依頼者：特定非営利活動法人スマセラ 田中 喜陽 会長



【当日の流れ】

1. 開会挨拶
2. アイスブレイク 大学生が担当
3. 働くとは？ 瀧井 先生によるインスピレーショントーク
4. ゲスト自己紹介
RJP～実際に働く先輩から、学び、実際を知る～
5. フリーセッション 25分×2ラウンド
6. 気づきの共有
7. 講評・閉会挨拶・記念撮影

【開催趣旨】

様々な職業の社会人をゲストに呼び、それぞれのライフストーリーを疑似体験する。また、交流することで他の若者がどのように考えているのかを知り、仕事・結婚・子育てといった人生の様々なライフイベントの魅力を発見し、自分の人生を描く。

【感想】

今回、参加させていただくにあたり、自分のライフストーリーを紹介するということで、何かお役にたてることあるのだろうか、という思いでいました。実際に、学生の方と話してみると、仕事と育児の両立や転職などに漠然とした不安を持つこと、そもそも親以外の働く世代との接点がないこと、がわかりました。

このような機会に自分のリアルな生活をお伝えすることで、学生の方にとっては、就職後の具体的なイメージを持つことにつながるのだな、と感じました。また、事前準備でライフチャート等資料を作成する中で、自分自身がこれまでの歩みを振り返る良い機会をいただきました。

学生の方からは、現職のお客相談センターの仕事にも興味を持って多くの質問をいただき、「バイトに役立ちそうなので、もしも検定を受けてみたい！」という様なお声もありました。

学生の方々の積極的な姿勢からよい刺激を受けました。